

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本製品を安全にご使用いただくためのご注意ならびに
ご使用方法が記載されています。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。



maternaTM EU

BABY CHAIR

マテルナ EU ガードタイプ



動画を見ながら
カンタン組み立て♪



<http://www.yamatoya-jp.com/products/materna-eu/chair-g.html>

Creating a safe and happy home.

yamatoya

<http://www.yamatoya-jp.com>

※この取扱説明書は大切に保管してください。



maternaTM
BABY CHAIR

オーガニックなフォルム、
細部にまでこだわったデザイン。
「ベビーチェア」を超えた
「ベビーが座れるチェア」へ。

登録商標 第 5255471 号
日本・EU・オーストラリア・米国 意匠登録済み

「マテルナ EU ガードタイプ」の主な機能と特徴

- 座板と足置き板の高さを成長に合わせて調整し、
6 ヶ月（腰が据わってから）～大人まで使うことができます。（※耐荷重 80k g）
- 高さをかえる場合は、ボルトをゆるめ、溝にそって高さを差しかえる構造です。
（※「組み立て方」に記載）
- 大人が座る場合は座板を取り外し、足置き板を座板として使用します。
- ガードと革ベルトは、座板の高さが上から 2 段目までに対応しています。

取扱説明書もくじ 順を追ってすべてに目をお通しください。

主な機能と特徴・もくじ	2 ページ
1. ご注意とお願い	3 ページ
2. 部品の名称と個数	4 ページ
3. 組み立て方	5 ～ 10 ページ
4. お手入れ・点検の仕方	11 ページ
5. 保証とサービスについて	12 ページ
保証書	12 ページ

1. ご注意とお願い

組み立て前に必ずお読みください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」「注意」の記号を以下の定義で用いています。



警告 . . . この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意 . . . この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷および物的損害を負う可能性があります。

安全上のご注意

製品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りください。



ベビーチェアとしてお使いの際に特に守っていただきたいこと

- ベビーチェアとしてお使いの際は、必ず保護者の目の届く範囲で、お子様の使用状況が安全であることをご確認ください。
- ・ 乗り降りの際は必ず保護者の付き添いのもとで行ってください。
- ・ 座った状態でイスを傾けないでください。特に、お子様が座った状態で、ダイニングテーブルを蹴るとその反動で、後方に転倒する恐れがあります。ご注意ください。
- ・ 座板の上に立ったり、飛びはねたり、不安定な姿勢で腰掛けしないでください。転倒し、ケガや破損の恐れがあります。
- ・ 3歳未満のお子様のご使用の際は必ず、ガード、革ベルトを取り付けてください。使わないと、落下し、ケガをする恐れがあります。
- ・ 横向きや後ろ向きで座ったり、正座、ガードをまたいでいない状態で座らせないでください。その状態で使用すると、脚、胴、首などが隙間にはさまり、ケガまたは死亡の恐れがあります。
- ・ 組み立て部品（ボルト・ナット）等をお子様が誤飲しないようご注意ください。
- ・ 丸棒に足をかけたり乗ったりしないようご注意ください。ケガや破損の原因になります。



警告

- ストーブなど火気の近くで使わないでください。火災・やけどの原因になります。
- 踏み台として使用しないでください。落下や転倒によりケガをする恐れがあります。
- 製品を廃棄する時は焼却しないでください。有毒ガスが発生する危険性があります。

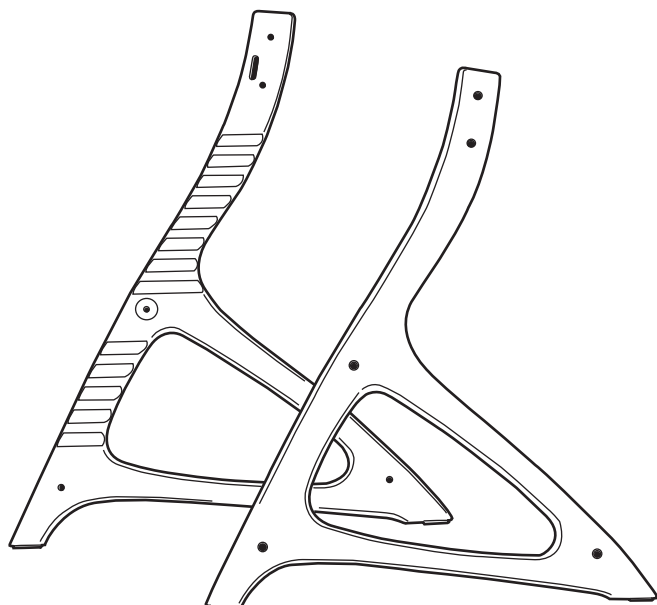


注意

- ご使用の前に必ず、ネジ・ボルトのゆるみや、木部のひび割れ、がたつき等の異常がないか確認してください。もし異常が見つかった場合は、そのまま使用せず、ネジを締めなおす等、適切な処理をした上で、ご使用ください。
- ご使用の前に必ず、座板・足置き板が固定されていることをご確認ください。固定されていないまま使用すると、ケガや破損の原因になります。
- 床に傾斜や段差がある不安定な場所で使わないでください。転倒し、ケガや破損の原因になります。
- イスの一部を浮かせて座らないでください。転倒したり床に傷をつける恐れがあります。
- 乱暴な取り扱いや、座る用途以外には使わないでください。
- 直射日光が当たる場所でのご使用はさけてください。変形・変色の原因になります。
- 湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。腐食・変色の原因になります。
- フローリングや畳など傷つきやすい床面でご使用になる場合は、必ずカーペット等の敷物を敷いてご使用ください。床面の傷・破損の防止になります。

2. 部品の名称と個数

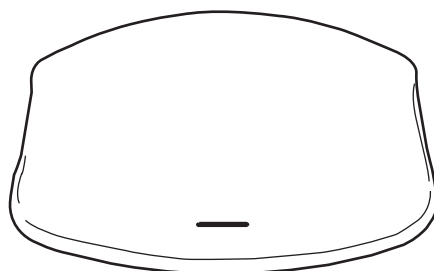
組み立てる前に下図の部品がすべてあるかどうかご確認ください。



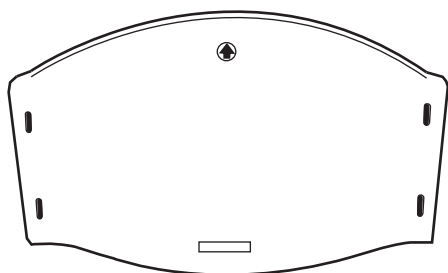
■ 脚フレーム 左右 各1枚



■ ガード 1枚



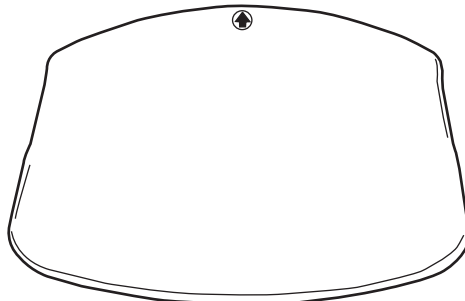
■ 座板 1枚



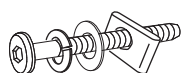
■ 背板 1枚



■ 丸棒 3本

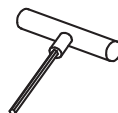


■ 足置き板 1枚

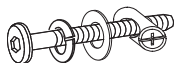


50mm

背板用組立ボルトナット
(ワッシャー・スプリングワッシャー付)
4セット



六角レンチ
1本



50mm

丸棒用組立ボルトナット
(ワッシャー・スプリングワッシャー付)
6セット



革ベルト固定用
木製ノブボルト
1個



革ベルト 1本

3. 組み立て方

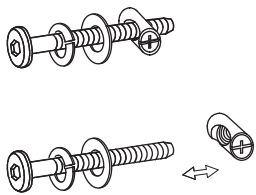
組み立て方をよくお読みの上、順序にそって組み立てしてください。

- △ 注意**
- やわらかい布等を敷いた上で組み立ててください。商品及び床にキズがつく恐れがあります。
 - 組み立てる際に部品を手や足の上に落としたり、部品の転倒などによって、ケガをしないようご注意ください。
 - 最初はボルトを軽く締めておき、完成後にすべてのボルトをしっかり締めてください。
はじめから一部だけ固く締めつけると、ガタツキの原因になります。
 - 組み立ては、必ず保護者が行ってください。
 - 組み立て部品(ボルト・ナット)等の鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。

組み立てる前に

※取扱説明書に記載の絵図は簡略化されていますので、実物とやや異なります。
※組み立ては必ず水平な場所でおこなってください。

- ① ナットをボルトから取りはずしてから組み立ててください。



- ② ボルトを締める際、はじめの2、3回転は手で回し、まっすぐ入ることを確認してから、六角レンチを使用してください。

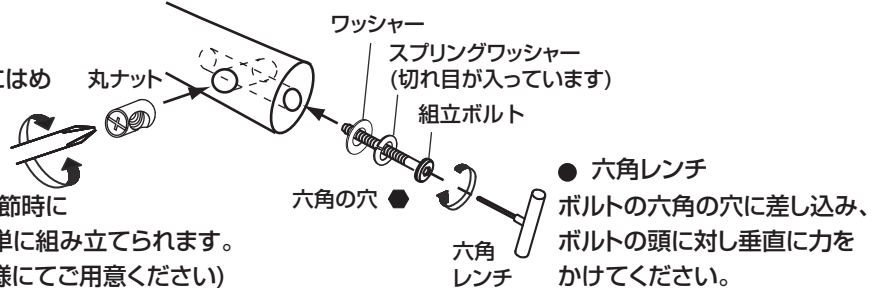
△ ボルトがナットにうまくはまらない場合は、一度ボルトをゆるめてから、再びボルトをナットの穴に対しまっすぐに入れて、ゆっくりと手で締めなおして下さい。
無理に六角レンチで締めるとボルトまたはナットが破損します。

● 丸ナット

⊕ 印が見える様にはめ込んでください。

● ドライバー

丸ナットの向きの調節時に使用すると、より簡単に組み立てられます。
(ドライバーはお客様にてご用意ください)



● 六角レンチ

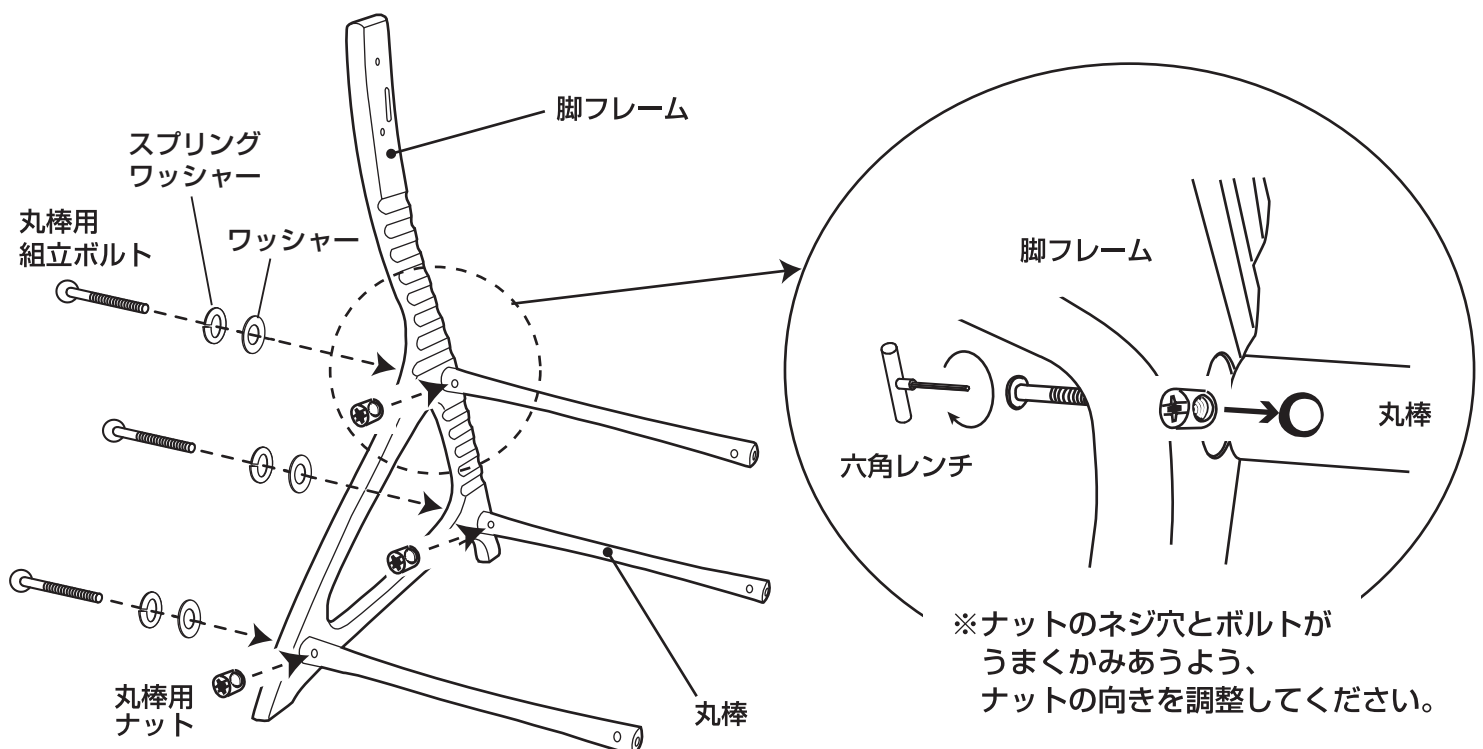
ボルトの六角の穴に差し込み、ボルトの頭に対し垂直に力をかけてください。

1

脚フレームと丸棒を組み立てます。

丸棒のナット穴に、丸棒用ナットをプラス溝が見えるようにはめ、ワッシャー・スプリングワッシャーを通したボルトを脚フレームからさして締めてください。

※この時点ではボルトはゆるくとめてください。(ぐらぐらする程度)



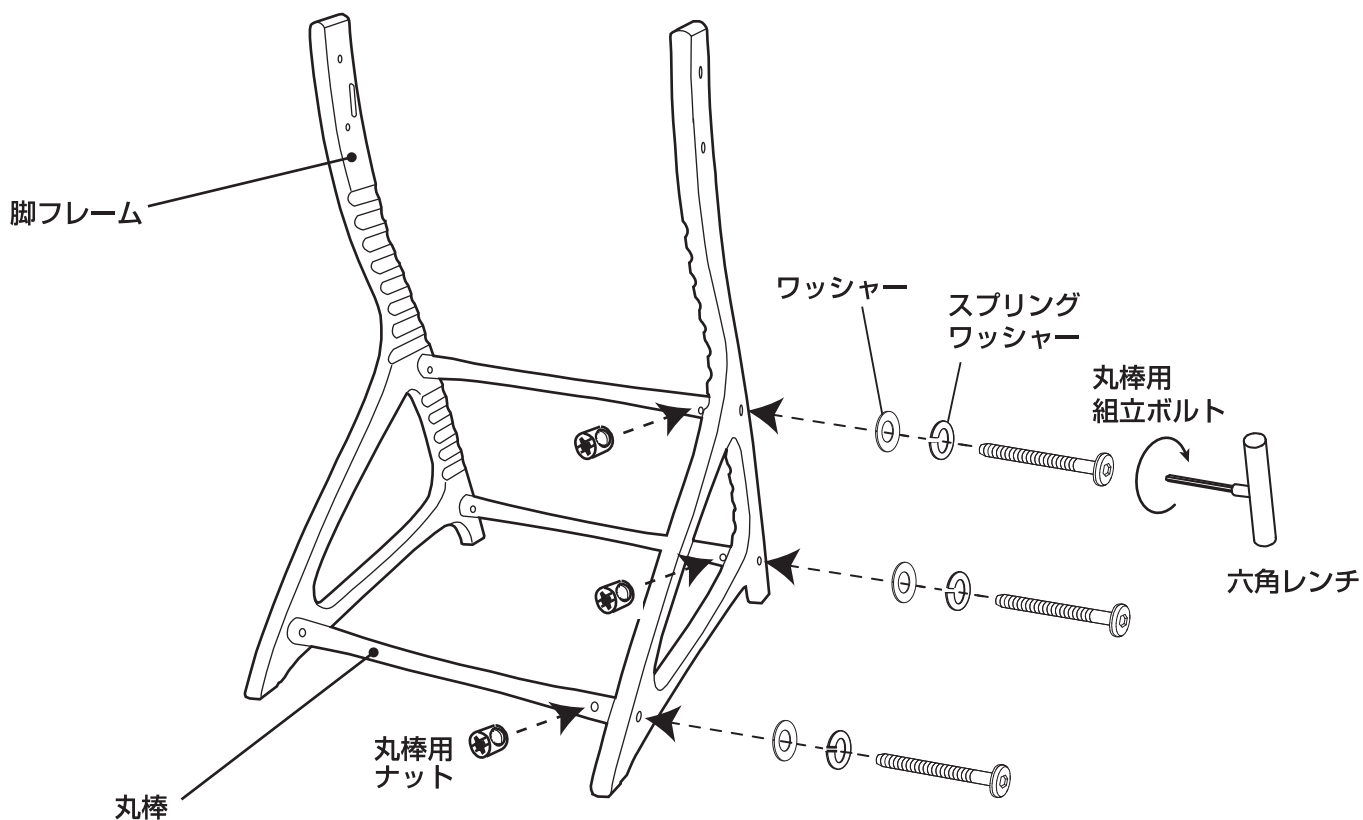
※ナットのネジ穴とボルトがうまくかみあうよう、ナットの向きを調整してください。

2

もう片方の脚フレームと丸棒を組み立てます。

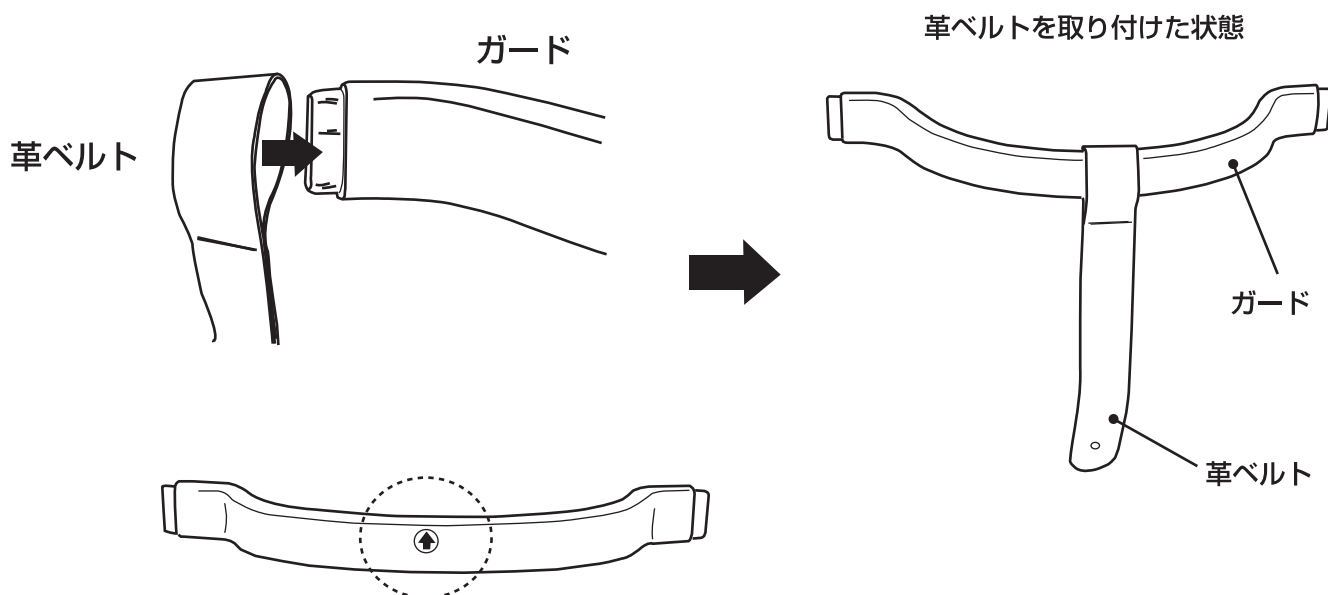
同様に、丸棒のナット穴に、丸棒用ナットをプラス溝が見えるようにはめ、ワッシャー・スプリングワッシャーを通したボルトを脚フレームからさして締めてください。

※ボルトはゆるくとめておいてください。

**3**

ガードに革ベルトを取り付けます。

ガードのはしから革ベルトを通してください。



※矢印が上を向くように取り付けてください。

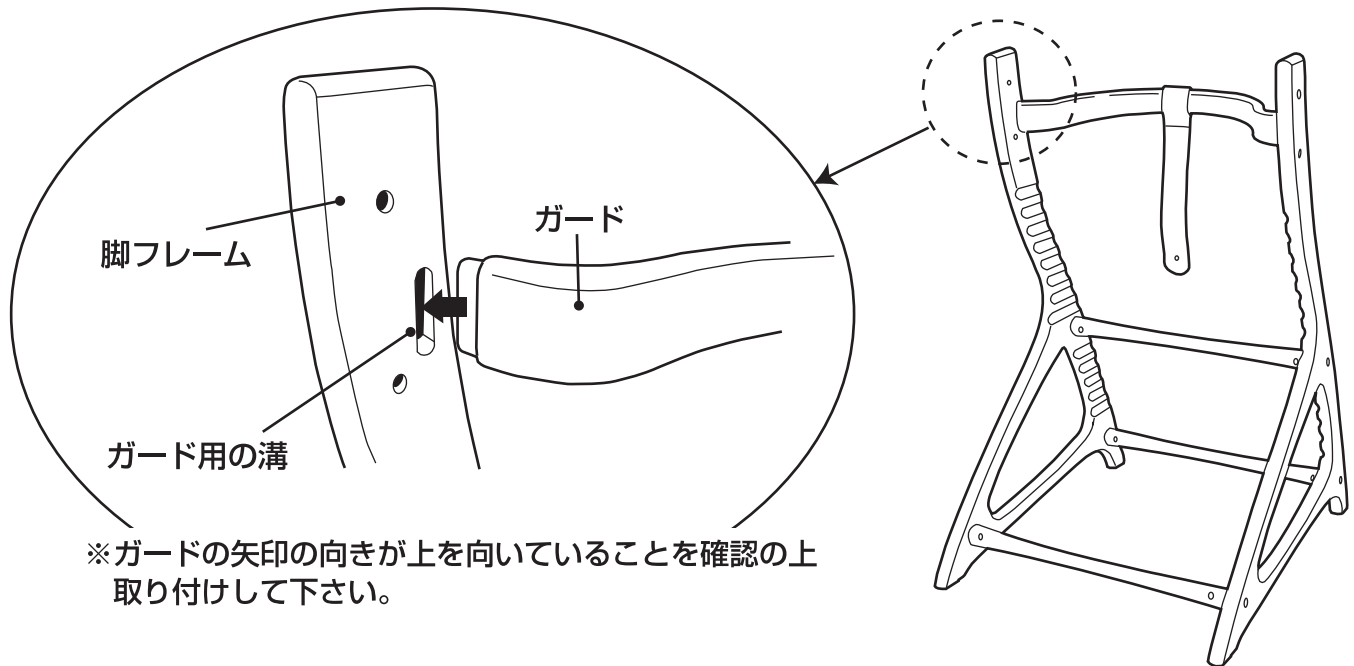
4

脚フレームにガードを取り付けます。

脚フレームの溝にガードを差し込んでください。

※ボルトを締めすぎているとガードを差し込むことができません。

その場合は丸棒のボルトを少しゆるめてガードを差し込んでください。

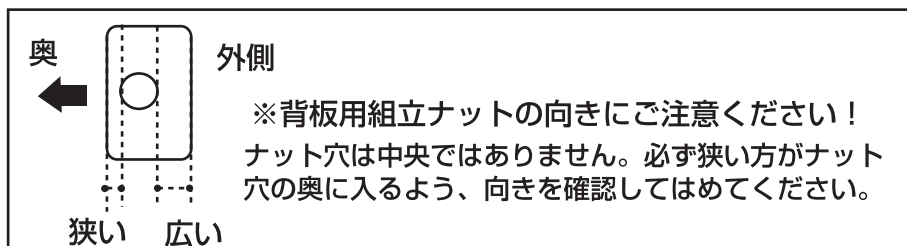
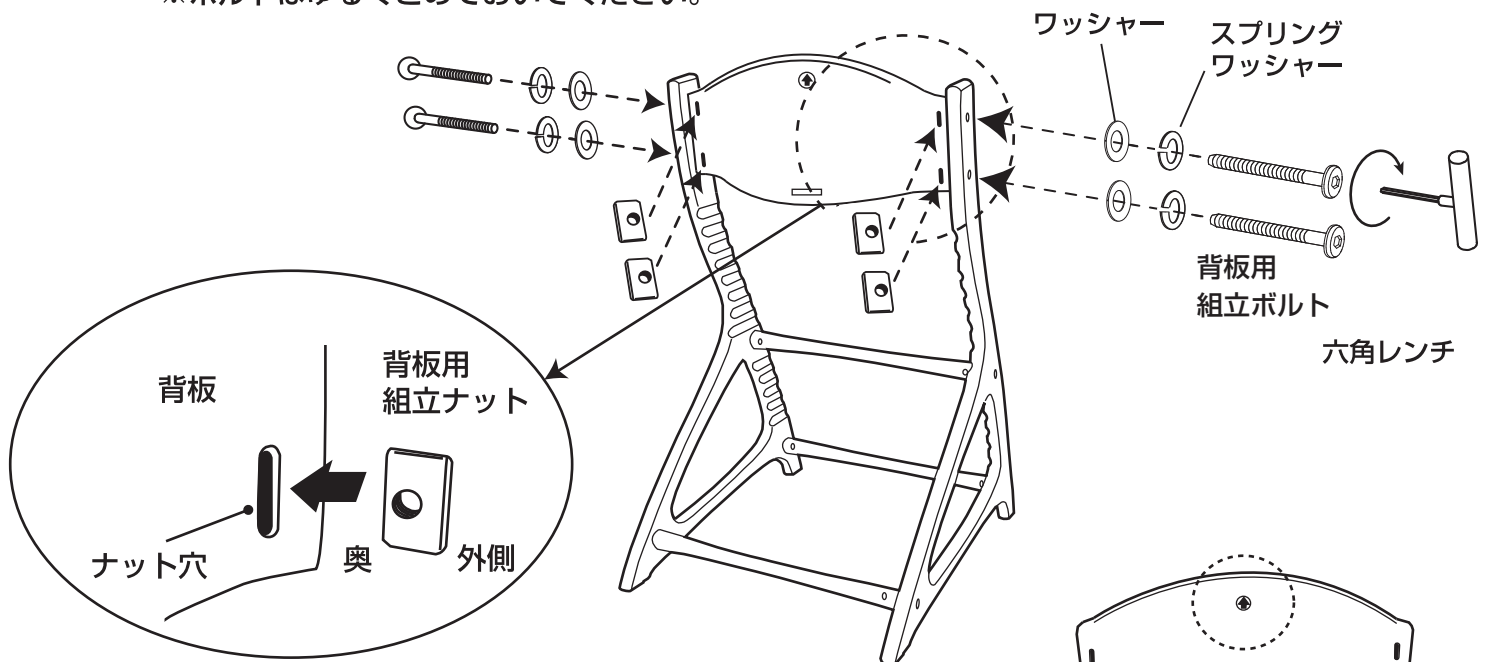


5

脚フレームに背板を取り付けます。

背板のナット穴に、背板用ナットをはめ、ワッシャー・スプリングワッシャーを通したボルトを脚フレームからさして締めてください。

※ボルトはゆるくとめておいてください。



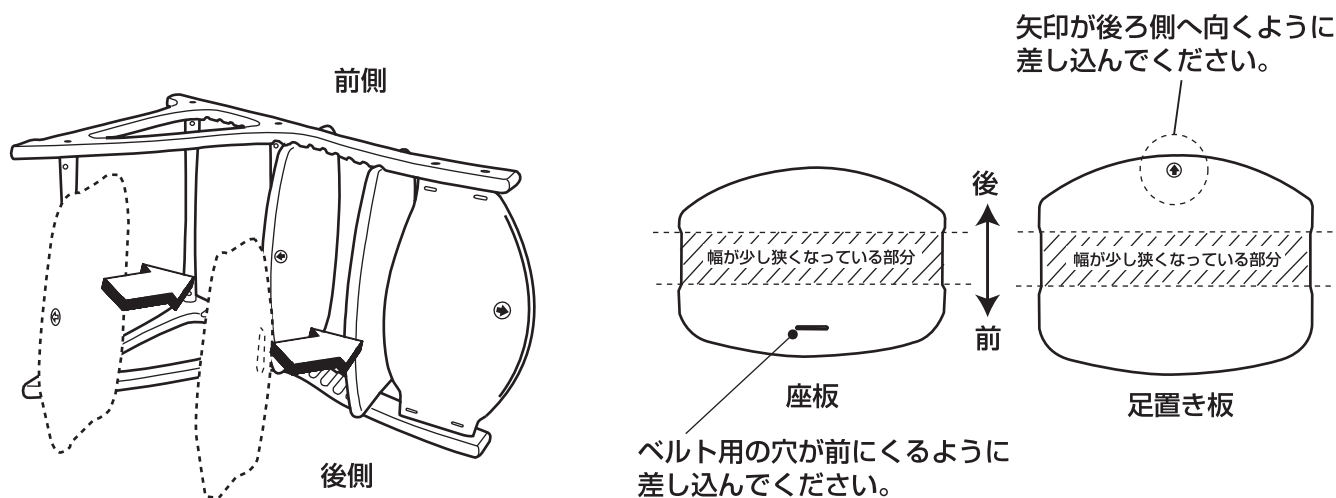
※背板の向きにご注意ください！
矢印が上を向くように
取り付けてください。

6

座板、足置き板を取り付けます。

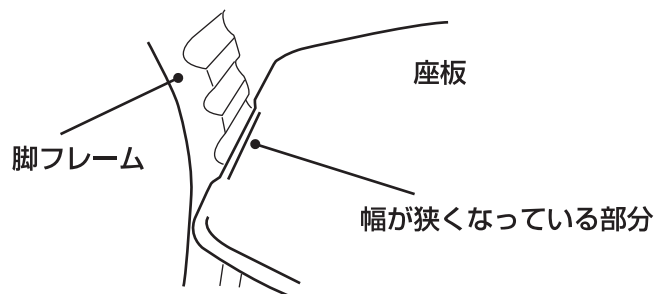
商品本体を静かに横向きにねかせ、座板・足置き板を溝にそって本体後側から差し込みます。

(座板は、本体前側にベルト用の穴がくるように、
足置き板は、矢印が本体後側へ向くように差し込んでください。)



⚠ 座板・足置き板の取り付け位置にご注意ください。

座板・足置き板の幅が少し狭くなっている部分に脚フレームがくるように組み立ててください。幅が広がっている部分で組み立てると、正しく固定できず座板・足置き板の落下・損傷の原因になります。



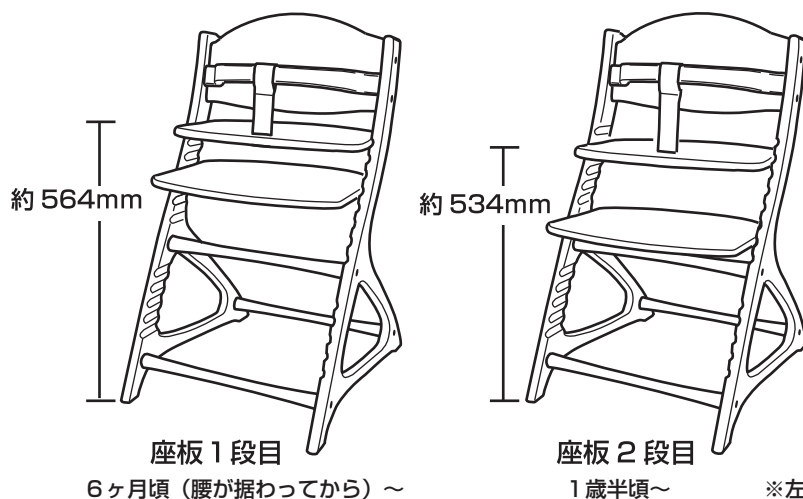
⚠ 座板・足置き板を差し込む際に、脚フレームの溝の位置が左右でずれないようにご注意ください。(段を差し違えないようご注意ください。) 座板・足置き板が落下し、ケガをする恐れがあります。

⚠ 座板・足置き板が差し込みにくい場合は、背板・丸棒のボルトを少しゆるめてから差し込んでください。無理に差し込むと、座板・足置き板に傷がついたり、塗装がはがれる原因となります。

座板・足置き板の位置について

お子様の月齢、体型、ご家庭のダイニングテーブルの高さなど、用途に合わせて座板・足置き板の高さを調整してください。

【床から座板までの高さ】



※革ベルトは、座板が上から2段目まで使用できます。

⚠ 3歳未満のお子様を使用する場合は、安全のため、必ずガード・革ベルトをご使用ください。

※左記月齢は、目安です。お子様にあった位置でお使いください。

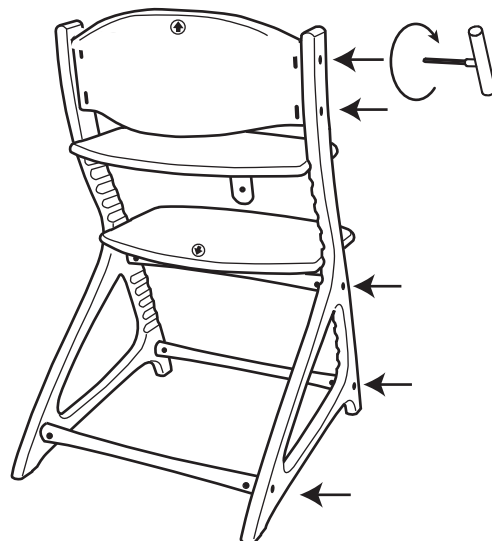
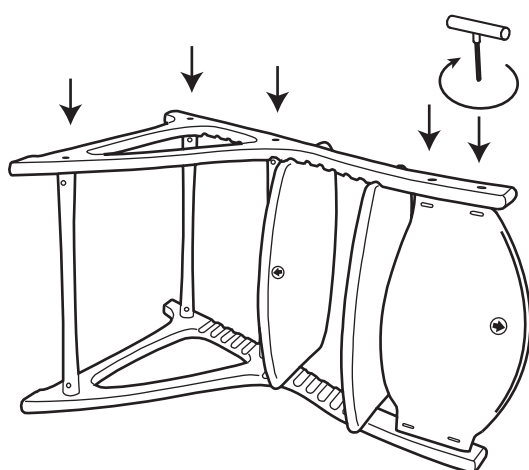
7

ボルトを軽く締め増しします。

座板・足置き板がずれない程度に軽く締めてください。



すべてのネジを少しずつ均等に締め増ししてください。
一部だけきつく締めるとガタツキや部品の破損の原因になります。



あまりボルトがゆるすぎると、商品本体を
起こす際に座板・足置き板がずれて落下す
る可能性があります。ご注意ください。

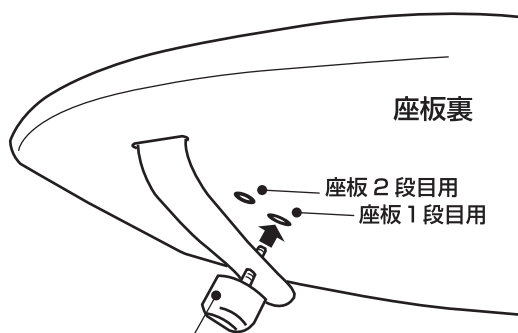
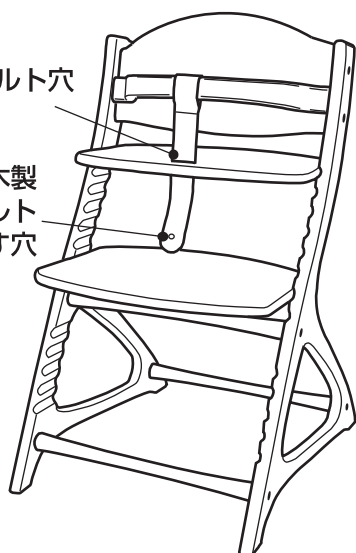
静かに商品本体を起こし、反対側のボルトも
軽く締め増しします。

8

ベルトを固定します。

ベルトを座板のベルト穴にとおし、革ベルト固定用木製ノブボルトで座板裏にあるネジ穴に
固定します。

ベルト穴
固定用木製
ノブボルト
をとおす穴



革ベルト固定用
木製ノブボルト

※ベルトは座板が上から2段目まで
使用することができます。



使用する前には必ずベルトがしっかりと固定されていることを
確認してください。

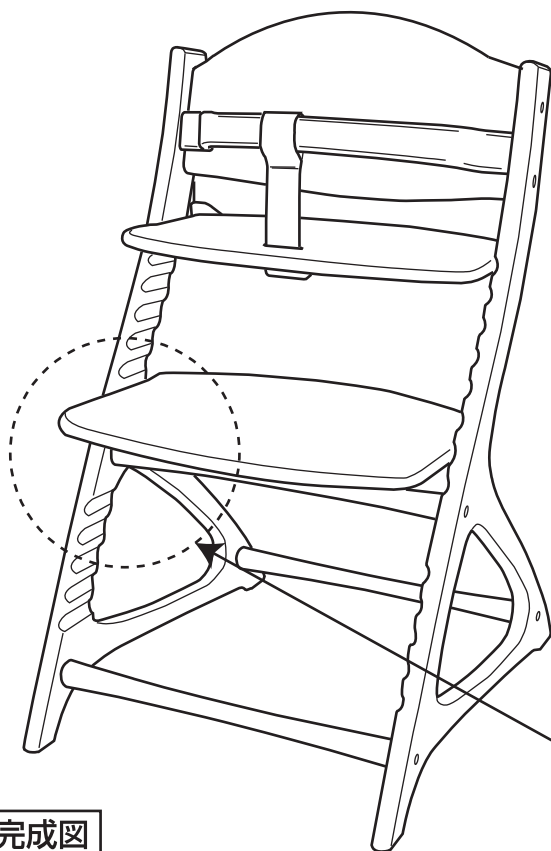
9

ボルトをすべて締め付けます。

各部が説明書通りに組みあがっていることを確認の上、すべてのボルトを均等にしっかりと締め付けてください。

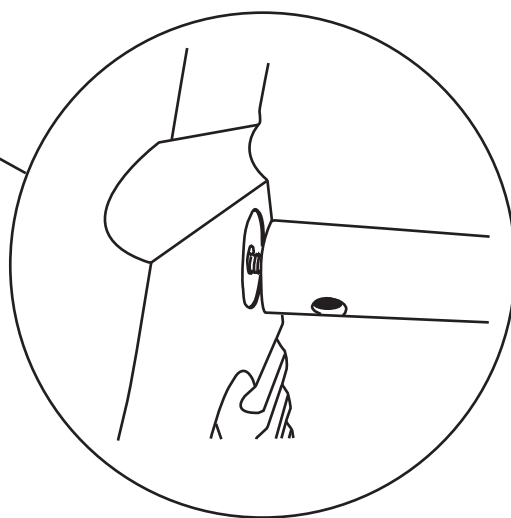


座板・足置き板がしっかりと固定されていることをご確認ください。



完成図

※締め付け時のご注意
片側だけ極端に締め付けると丸棒と脚フレームの間に大きくすき間があります。



※座板と足置き板の位置により、多少丸棒と脚フレームの間にすき間があく事がありますが、これは構造的なものであり、商品に問題はありません。(不良ではありません。)

組立後のご注意

商品がガタつく場合

全体的にボルトをゆるめ、座板・足置き板が水平である（左右同じ高さの溝にはまっている）ことを確認した上で再度すべてのボルトを少しずつ均等に締めてください。

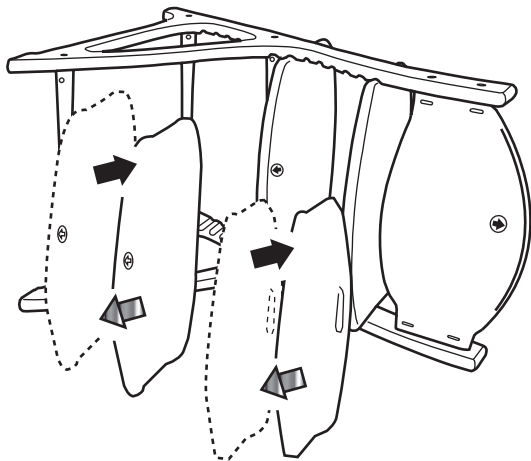
※全体的にボルトをゆるめた後、座板を上から軽く押えながら、均等にボルトを締めると、ガタつきが直ることがあります。

・必ずこの取扱説明書、六角レンチ、保証書はなくさないよう、保管してください。

座板・足置き板の位置を変える場合

全体的にボルトをゆるめたあと、商品をねかせ、さらに片側のボルトを少しゆるめてから、座板・足置き板を抜きとります。

組み立て方の **6** に戻り、座板・足置き板を希望の高さに差し込み、再度、手順に沿ってボルトを締め直してください。



⚠ 商品を起こしたままボルトをゆるめすぎると、座板・足置き板が落下する恐れがあります。ご注意ください。

※大人の方が座る場合は、座板を使わず、足置き板を座板として組みかえてお使いください。

4. お手入れ・点検の仕方

お手入れの仕方

日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液に布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で水分を残さないようにふいてください。

※水に濡れたままで放置したり、シンナーやベンジン等でふいたりしないでください。変形・変色の原因になります。

点検の仕方

ネジのゆるみ、木部の割れ、異常音等については、ご使用前に必ずチェックするよう心掛けてください。もし異常が見つかった場合はそのままにせず、すぐに処置してください。処置しても直らない時は、販売店または弊社までご相談ください。

- ・取扱説明書に記載の図面は簡素化して描かれているため、実物とやや異なります。
- ・本製品につきましては、予告なく仕様を変更することがあります。
- ・ご購入いただきました製品が、お客様または第三者による取扱上の誤りや仕様の限界を超えたご使用によって故障・破損・事故その他の不具合を生じた場合、弊社はその責任を追いかねますので、あらかじめご了承ください。

商品名：マテルナE U ガードタイプ

寸法：外寸 約 幅 454× 奥行 580× 高さ 820mm

構造部材：ビーチ材

塗装：ウレタン樹脂塗装

原産国：インドネシア

製造元：株式会社 大和屋

PL賠償制度付共通



5. 保証とサービスについて

保証書の内容確認と保管のお願い

- 保証書は、この取扱説明書についておりますので、ご確認いただくと共に、その内容をよく お読みにになり、必要項目にご記入の上、必ずお買い上げ伝票、又は領収書を添付して、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げから3年です

- 保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理を致します。詳しくは保証規定をよくお読みください。

修理を依頼される時

- 保証期間内において、無償修理をご依頼になる場合は、弊社に商品と保証書をご提示いただきお申し付けください。ただし郵送、宅配便等利用の料金、運賃はお客様がご負担ください。

※無償修理対象外の修理につきましては、弊社までお問い合わせください。

保証書

保証期間はお買い上げ日から3年です。保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理を致します。

保証規定

- ・保証期間内（お買い上げ日より3年）において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理を致します。
- ・修理をご依頼になる場合は、購入店または弊社まで商品と保証書をご提示の上、お申し付けください。
- ・修理を依頼される際のご持参、宅配便利用の料金等の諸経費はお客様にご負担願います。
- ・一度使用されたものは、原則として無効をお受けできない場合があります。
- ・保証期間内においても次の場合には無効とさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り、お取り扱い上の不注意及び損傷
 - (2) ご使用者自身又は他業者による破損及び損傷
 - (3) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (4) 火災、地震、水害、落雷その他天災地変による故障及び損傷
 - (5) 本書に購入月日、お客様名等の記入がない、又は記入が改ざんされている場合
 - (6) 本書の提示がない場合
 - (7) 一般家庭以外で、業務用など使用され故障した場合
 - (8) 天然木による自然変色・劣化
- ・本書は日本国内においてのみ有効であるとともに、再発行は致しません。

商品名 マテルナEU ガードタイプ	品番 ロットNo.
お名前	お買い上げ日 年 月 日
TEL	購入店（店名・住所・電話番号） お買い上げ伝票又は領収書添付欄
ご住所 〒	

※品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。あらかじめご了承ください。



株式会社 大和屋

愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4

TEL(0566)72-7771 FAX(0566)72-7777

フリーダイヤル (0120)-27-8108

(月～金 AM9:00～PM5:00)

ホームページ : www.yamatoya-jp.com

E-MAIL : info@yamatoya-jp.com

Eメールアドレスは右のQRコードからも取得可能です。

